

社援基発0803第1号

平成30年8月3日

都道府県
各 指定都市 民生主管部（局）長 殿
中核市

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長
(公印省略)

第31回社会福祉士国家試験の施行について

標記について、本日、別添のとおり官報公告を行いましたので、ご了知の上、関係者に幅広く周知していただくとともに、試験の実施に当たり、ご協力方よろしくお願ひ申し上げます。

なお、第31回社会福祉士国家試験の概要及び社会福祉士国家試験委員につきましては、下記のとおりです。

記

1. 社会福祉士国家試験の概要

(1) 試験期日

平成31年2月3日（日）

(2) 試験地

北海道、青森県、岩手県、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

(3) 試験科目

人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、社会調査の基礎、相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、福祉サービスの組織と経営、社会保障、高齢者に対する支援と介護保険制度、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、児童や家庭に

に対する支援と児童・家庭福祉制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス、就労支援サービス、権利擁護と成年後見制度及び更生保護制度

なお、精神保健福祉士である者については、その申請により上記試験科目のうち、人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、社会保障、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス及び権利擁護と成年後見制度の試験が免除される。

(4) 受験資格

社会福祉士及び介護福祉士法第7条及び同法施行規則第1条の2に規定する者

(5) 合格者の発表

試験の合格者は、平成31年3月15日（金）午後に厚生労働省および公益財団法人社会福祉振興・試験センターにその受験番号を掲示して発表するとともに、公益財団法人社会福祉振興・試験センターのホームページ上にも掲載する。

(6) 受験手続

① 受験書類受付期間

平成30年9月6日（木）から平成30年10月5日（金）

※当日消印有効

② 受験書類の提出先

公益財団法人社会福祉振興・試験センターに提出すること。

(7) 受験手数料

一般受験者 15,440円

同時受験者 13,980円

科目免除者 13,020円

(8) 試験に関する照会先

公益財団法人 社会福祉振興・試験センター

所在地 150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目5番6号

電話番号 03 (3486) 7521

試験案内専用電話番号 03 (3486) 7559 (音声およびファクシミリ)

ホームページ <http://www.sssc.or.jp/>

2. 社会福祉士試験委員

試験委員長	坂田 周一			
副委員長	秋元 美世	小笠原浩一	川崎二三彦	後藤 澄江
	鶴岡 浩樹	野村 豊子	福田 素生	和氣 康太
委員	相原 佳子	青柳 親房	明渡 陽子	上之園佳子
	朝日 雅也	天田 城介	荒井 浩道	石川 正興
	井村 修	岡田 直人	荻野 剛史	小原眞知子
	金子 恵美	上山 泰	川島ゆり子	菊池 馨実
	木村 容子	今野 広紀	佐藤 博	潮谷 恵美
	澁谷 昌史	嶋崎 尚子	生島 浩	須藤 昌寛
	諏訪 徹	高木 憲司	田澤あけみ	田中 尚
	玉野 和志	得津 慎子	所 めぐみ	内藤佳津雄
	長倉真寿美	永田 祐	中村 高康	難波 利光
	西岡 正次	西田 和弘	西村 淳	西村 幸満
	畑本 裕介	原 元彦	福原 宏幸	藤井 博志
	伏見 恵文	堀越由紀子	松原 由美	丸谷 浩介
	丸山 桂	道中 隆	宮岡 佳子	宮崎 清恵
	宮島 渡	森川 美絵	柳田 正明	山縣 文治
	山口 麻衣	山田 晋	吉田 輝美	與那嶺 司
	綿 祐二			